

ライオンズクラブとは

「ライオンズクラブは世界最大の奉仕団体」

ライオンズは、世界の平和と地域社会の幸福を願い、世界中で地域社会のニーズに応えるために活動している、202カ国130万人の国際的なネットワークです。

スローガン

<i>Liberty</i>	自由を守り
<i>Intelligence</i>	知性を重んじ
<i>Our</i>	われわれの
<i>Nation's</i>	国の
<i>Safety</i>	安全をはかる

モットー 1954年採択

We Serve(われわれは奉仕する)

「私」ではなく「われわれ」であるところが、ライオンズクラブの特徴です。皆が力を合わせ人道奉仕を行い、助け合う。そういう組織のモットーです。

ライオンズの誓い

「われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する」

ライオンズクラブの目的 1917年起草 1919年採択

- ・世界の人びととの間に相互理解の精神をつちかい発展させる
- ・よい施設とよい公民の原則を高揚する
- ・地域社会の生活、文化、福祉および公德心の向上に積極的関心を示す
- ・友情、親善、相互理解のきずなによってクラブ間の融和をはかる
- ・一般に関心のあるすべての問題を自由に討論できる場を設ける。ただし政党、宗派の問題をクラブ会員は討論してはならない
- ・奉仕の心を持つ人びとが個人の経済的報酬なしに社会に奉仕するようはげまし、また商業、工業、専門職業、公共事業および個人事業の能率化をはかり、道徳的水準をさらに高める



2014–2015年度

国際会長テーマ ジョセフ・プレストン (米国アリゾナ州)

「誇りを高める」

333-C地区ガバナーズローガン L 波木 奏美 (千葉ゆうきの)

温かいまなざし、高い理想と地道な努力

ライオンズクラブは国際的であり、世界最大の奉仕団体です。現在209カ国と地域、約135万人もの会員で構成されており、日本は世界第3位のライオンズ国です。千葉県(ライオンズクラブ国際協会333-C地区)でも135クラブ、約3,600名のが奉仕活動をしております。

私たちの社会は自分だけでは成り立ちません。世界の平和と社会の幸せを願うライオンズクラブ員は、地域社会の方々の協力を得ながら、労力と時間と賃金を提供し、広く社会福祉に役立つ奉仕活動を行っております。



第97回国際大会カナダ・トロント
閉会式における波木ガバナー誕生の瞬間